



# いずみさの昔と今 第308回

「夏の風物詩 佐野くどき」

泉佐野の夏の風物詩、佐野くどき。泉佐野市内で代々受け継がれている佐野くどきは、平成18年に泉佐野市の無形民俗文化財に指定されています。今回はその歴史についてご紹介したいと思います。

佐野くどき（佐野踊り）とは、佐野町場を中心に泉佐野市内で踊られる盆踊りです。太鼓と三味線の穏やかな演奏と、物語的で独特の緩流長引音をもつ音頭にあわせ、指先まで動きを整えて優雅に舞うのが特徴です。その歌詞は「食野家長者物語」など、泉佐野に伝わる民話・伝承を題材としたものが主です。

佐野くどきの発祥に関しては定かではありませんが、紀州の殿様が佐野の豪商・食野家へ立ち寄った際、食野家の当主が食野家の娘たちを美しく着飾り、踊らせて披露したのが始まりとされています。当初は佐野町場を中心に行われていましたが、次第に長滝や日根野でも踊られるようになり、貝塚市方面へも普及しました。

この佐野くどきについて、佐野出身の著名な建築家池田谷久吉（1897～1956）は、昭和7年に寄稿した論稿「盆踊りと佐野」において、明治時代から戦前にかけての佐野く

どきの様子を詳細に記しています。ここで、佐野くどきの衣装について注目して見てみたいと思います。

池田谷氏によれば、明治時代の踊りの衣装はちりめんの友禅の浴衣が主で、頭巾で頭から頬を包んで顎の下に結んで長く下に垂らし、黒縹子の帯を思い通りに結び、髪は桃割れや高島田などの日本髪を結っていたといえます。しかし昭和の初め頃になると木綿の浴衣が主流となり、七三や耳隠しなどの新たな髪形が見られるはじめ、ピエロのコスチュームなど様々な仮装が現れるようになったと記されています。現代の佐野くどきとは少し異なり、派手な装いであったようです。また、当時は佐野くどきの季節が近づくと各呉服屋のショーウィンドウに踊りの衣装が陳列されたといわれ、市民の佐野くどきに対する熱量の高さがうかがえます。

このように戦前華やかに行われた佐野くどきは、戦時下に栄町で一度行われたことを除き、戦時中の混乱とともに途絶えて内容も乱れてしまいました。この状況を危惧し、昭和28（1953）年に発足されたのが佐野踊り保存協会（のちの佐野踊り保存会）です。同会の発足により佐野くどきの品位向上

が図られ、「正調」すなわち泉佐野で伝統的に受け継がれてきた歌い方や踊り方の復活が目指されました。左の写真に写る櫓にも「正調佐野おどり」と記されており、当時の佐野くどき復興運動の一端を物語っています。



▲第2回「佐野踊りコンクール」(昭和34年8月15日・16日) 佐野漁港竣成(第1期)の記念も兼ねて行われました。

こうした同会の尽力により、昭和20～30年代になると佐野くどきは最盛期を迎えます。この頃には南海電鉄の臨時便が出され、和歌山や大阪からも見物客が訪れて賑わいを見せていました。現代に伝わる佐野くどきは、泉佐野の先人たちの粋な心が残した伝統的民俗芸能であるといえるでしょう。

レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの  
☎469-7140 Fax469-7141  
休館日 月曜日、毎月最終木曜日（いずれも祝日の場合は開館し、その翌日が休館）  
開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）  
入館料 無料

## 日本遺産・中世日根荘を巡る②⑤ ～旅引付編(9)「土丸極楽寺」～



「日本遺産」に認定された「旅引付と二枚の絵図が伝えるまち—中世日根荘の風景—」のストーリーを構成する泉佐野市の文化財等をご紹介します。  
問合先 文化財保護課



◀政基公旅引付  
※旅引付の写真は、歴史館いずみさの所蔵の複製を使用（原本は宮内庁書陵部所蔵）



胎内で見つかった墨書銘▶

◀木造阿弥陀如来座像

「土丸極楽寺」は、日根荘入山田村槌丸村の村落寺院です。創建年代を明らかにするのは難しいですが、文献の初見では九条家文書の「入山田村四ヶ村段銭・田数・年貢米注進状」[応永24(1417)年]に「三反六十歩 極楽寺」の名前が見られ、修正会や法華八講が行われる寺院でした。近世以降は、天保13(1843)年の「和泉国寺社覚」に名前が見られ、現在、真言宗御室派で仁和寺末の寺院となっています。また境内には、永徳2・弘和2(1382)年花崗岩製の宝篋印塔、永正2(1505)年の一石五輪塔地輪も残されています。本尊には平安時代末期の木造阿弥陀如来座像(市指定有形文化財)があり、この本尊は一木割矧造、左足を前にして結跏趺坐する上品下生印の阿弥陀如来です。平成8(1996)年に修理を行った際、胎内に「藤原姉子為十三年□□/銭百文施入」の墨書銘が見つかり、頭部内部にも二行の墨書銘が見られました。この貴重な本尊は、レイクアルスタープラザ・カワサキ歴史館いずみさの内に複製が展示されています。

